企画政策部 目標

【概要】

企画政策部は、企画課・政策推進課・資産経営課の3課で構成し、市勢振興の 企画及び調査、公共交通に関する施策、市長特命事項の調査・研究・調整、移 住・定住に関する施策、公共施設の再配置や市有財産の有効活用、自治体DXの 推進等に関する施策に取り組んでいます。

企画政策部の目標(令和5年度)

企画政策部長 石川 富博

【基本方向】

富津市みらい構想に掲げた市が目指す将来像「誇りと愛着をもてるまち ふっつ」の実現に向け、構想の具体的な推進を図るとともに、多様化する行政需要や新たな政策課題への対応、 効率的で効果的な行政経営の実現に取り組みます。

【達成すべき目標】

1 富津市みらい構想の推進(全体)

富津市みらい構想の各施策テーマにおける重点施策が着実に実施されるよう進 捗状況を取りまとめ、具体的な推進を図 ります。

- 2 富津市みらい構想の実現に向けた各事 業の推進
 - 交通空白地における移動手段導入の 推進

峰上地区交通空白地有償運送事業の本格運行への移行に向けた支援を行うとともに、その他の交通空白地においても、地域特性にあった移動手段を導入するため、対象地域を選定しワークショップを開催します。

・ 道の駅の調査研究

富津市が考える魅力ある道の駅設置 に向け、具備すべき機能、設置にあたっての諸課題等について調査研究を進めます。

• 移住相談及び移住案内の実施

富津市での移住後の生活をより具体 的にイメージしてもらうため、本市で の暮らし体験や、主要施設等を巡る移 住案内を実施します。

3 市有財産の利活用や適正管理 閉校施設や青堀駅前の旧バスターミナル用地など、未利用となっている市有財産について、利活用事業者の公募等を実施し、有効活用に繋げます。

4 自治体DXの推進

デジタル技術を活用して市民の利便性 向上や職員の業務効率化を図るため、行 政手続のオンライン化やタブレット端末 等を活用したペーパレス化の推進、新た なデジタルサービスやICTツールの調査研 究、デジタル人材の育成に取り組みま す。

企画課 目標

【概要】

企画課は、企画係・公共交通係の2係9名で構成し、富津市みらい構想の推進、ふるさと ふっつ応援寄附の推進、地域公共交通計画事業の推進に取り組んでいます。

企画課の目標(令和5年度)

企画課長 秦野 憲一

【基本方向】

市が目指す将来像を示すとともに市民と共有し、その実現に向けて施策を着実に実行するため、富津市みらい構想に掲げる重点施策を推進します。

また、交通空白地に地域特性にあった移動手段を導入し、市民の移動手段を確保し、生活利便性の維持向上を図ります。

【達成すべき目標】

1 富津市みらい構想の推進

富津市みらい構想の各施策テーマにおける重点施策が着実に実施されるよう進捗状況を取りまとめ、具体的な推進を図ります。

2 ふるさとふっつ応援寄附の推進

ふるさと納税制度を活用して市の魅力を PRするため、返礼品の充実を図るととも に、効果的なプロモーション策を実施し、 年間寄附額5億円達成を目指します。

また、企業版ふるさと納税の積極的なP Rを行っていきます。

3 交通空白地における移動手段導入の推進

峰上地区交通空白地有償運送事業の本格 運行への移行に向けた支援を行うとともに、 その他の交通空白地においても、地域特性に あった移動手段を導入するため、対象地域を 選定しワークショップを開催します。

政策推進課 目標

【概要】

政策推進課は、政策推進係・移住定住推進係の2係5名で構成し、重要施策及び市長特 命事項の調査・研究・調整、移住・定住の推進に関する各種施策に取り組んでいます。

政策推進課の目標(令和5年度)

政策推進課長 髙梨 正之

【基本方向】

富津市みらい構想に掲げた将来像の実現に向け、多様化する行政需要や新たな政策課題を的確に捉え、これに対応するための施策・事業の調査研究に取り組みます。

移住しやすい環境を整えるため、移住相談・移住案内による移住・定住促進を図ります。また移住・定住プロモーションを促進するため、民間事業者などと連携し、移住情報の発信に取り組みます。

【達成すべき目標】

1 内房総アートフェス (千葉県誕生150周 年記念事業)の開催

共同開催地である木更津市、君津市、 袖ケ浦市及び市原市とともに、内房総ア ートフェスの円滑な開催に向け準備を進 めます。

2 道の駅の調査研究

富津市が考える魅力ある道の駅設置に向け、具備すべき機能、設置にあたっての諸課題等について調査研究を進めます。

3 移住相談及び移住案内の実施

富津市での移住後の生活をより具体的にイメージしてもらうため、本市での暮らし体験や、主要施設等を巡る移住案内を実施します。

4 市外からの転入促進

空家バンク登録物件数及び利用登録数を増加させ、本市への転入を促進します。 また、移住・定住プロモーション映像による広告や移住・定住パンフレットの配架 箇所を拡大し、情報発信を強化します。

資産経営課 目標

【概要】

資産経営課は、資産経営係・情報係の2係8名で構成し、公共施設の再配置、市が所有する財産の管理・処分、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や業務の効率化に取り組んでいます。

資産経営課の目標(令和5年度)

資産経営課長 小川 真司

【基本方向】

次世代への負担をできる限り軽減するため、公共施設マネジメントを推進し、市有財産の利活用や適正な管理を図ります。また、限られた人員で市民の多様なニーズに対応し、質の高い行政サービスを提供するため、自治体DXを推進します。

【達成すべき目標】

1 市有財産の利活用や適正管理

閉校施設や青堀駅前の旧バスターミナル用地など、未利用となっている市有財産について、利活用事業者の公募等を実施し、有効活用に繋げます。

2 公共施設マネジメントの推進

公共施設について、個別施設計画の策 定及び適正管理を進めるほか、引き続き 再配置に取組みます。

3 自治体DXの推進

デジタル技術を活用して市民の利便性 向上や職員の業務効率化を図るため、行 政手続のオンライン化やタブレット端末 等を活用したペーパレス化の推進、新た なデジタルサービスやICTツールの調査研 究、デジタル人材の育成に取り組みま す。